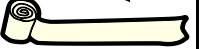




甲状腺の手術を受けられる () さま

主治医は、_____です
病棟師長は、_____です
担当看護師は、_____です

月・日・曜日	入院日～手術前日	手術日 / ()		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	退院日
	/ ()	手術前	手術後	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
食事・栄養	普通食 麻酔医の指示により、()時から食べられません ()時から飲みません		翌日の朝まで食べたり飲んだり できません(医師の指示がでたら 飲水できることもあります)	朝:5分粥 昼:粥	朝～普通食 (手術後の経過に応じて、変更になる場合があります)				
排泄			尿道に管が入る場合があります	朝、尿道の管を抜きます					売店で購入してください
安静			ベッド上で安静に過ごしましょう	尿道の管を抜いた後、めまい、ふらつきがなければ、歩いてトイレへ行けます					
処置	* 弾性ストッキングのサイズを測定します		傷の横に細い管が入り、排液の バッグがつきます	毎日午前中に、ガーゼ交換・診察を行います。(金曜日のみ午後となります) * 朝9時頃、排液量を看護師が確認しますので、お部屋でお待ちください	排液量が減ってきたら、 傷に入っている管を抜きます		抜糸 * 傷あとに肌色のテープを貼ると傷 あとが目立たなくなる効果があります		
清潔	手術前日に、 シャワー浴・洗髪して下さい 	歯みがき・爪切りをしておいてください 手術当日のシャワー浴は控えて下さい 【手術室に行く前に】 トイレを済ませたら手術衣に着替えます (看護師が準備します) 弾性ストッキングをはきます		発熱や出血がなければ、 ガーゼを濡らさないようにして、シャワー浴・体拭きができます 	傷の状態により、洗髪ができます 		抜糸、翌日から入浴・洗髪できます 看護師にご相談ください		
点滴・服薬		午前中に点滴を1本行います 	抗生物質・止血剤などの点滴を 行います。点滴は、翌朝まで続 けます	抗生物質の点滴が、朝(9時頃)と夕(16時 頃)に行います	 		医師の指示があれば、点滴が内服薬に かわります		
検査				手術後に採血や検尿などの検査を行います。検査については適宜お知らせします					
説明・指導	看護師による説明 ・入院までの経過、病状など をお伺いします ・本日の予定、入院中の日 課、週課、病棟案内を行います 分からないことがあれば何でも お聞きください 【物品の準備】 ・T字帯 ・前開きのパジャマ、下着	指輪、ネックレス、メガネ、コンタクトレンズ、時計、義歯をはずし、大切に保管しておいて下さい 女性の方は、化粧、マニキュアを落としておいて下さい ヘアピンを外し、髪の毛の長い方は結髪しておいて下さい ご家族の方は手術室に入れませんので、病棟でお待ちください 病棟を離れる時は看護師に声をかけてください。手術終了後、医師より経過説明があることがあります	酸素マスクをつけます しっかり深呼吸してください 頸部の手術後、翌朝まで心電図を装着します 夜、ファイバーでのが腫れていないか見ます	回診時、髪の毛の長い方は結髪しておいて下さい 					【退院日】8時45分～ 耳鼻科外来にて診察がありますので、朝食後、外来へお りてください(外来の看護師に 声をかけてください) ※ 水曜日・土曜日・日曜日は 病棟で診察を行います
		手術後に起こりやすい症状 <痛み> 傷やのどの痛み、腰痛があれば、我慢せず早めにお知らせください 全身麻酔をかける時にのどに管を入れます。その刺激で、術後ののどの痛みを感じる場合があります <出血> ガーゼや包帯の上まで血がにじんでいたら、すぐにお知らせください。また、出血予防のため、首に力を入れたりするのは避けてください 口唇・手指のしびれ、声が枯れてしゃべりにくい、息苦しいなどの症状があれば、早めにお知らせください			<退院に向けて> 肌色テープを貼りましょう。 入浴前にテープをはがし、入浴後に新しい テープを貼ってください * テープがぶれずの方は、肌色テープの 使用を控えてください。また、傷あとが気にな らない方は、肌色テープを使用しなくても 構いません			次回受診日 (/) 	

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

